

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'96

6

月号【1日発行】

ふれあいサマーキャンプの参加者募集



いまを話す

麻生フィルの編曲者 小野 高さん
クラシック〜ポピュラーまで
年代超え「楽しい演奏会」演出

Stage Up 6月号もくじ/1996年

◎表紙絵……………妙法寺の紫陽花——清水幹子さん	◆連載 思いをともに(3)——
	感動を共有、体験話しあう
	3
◆安田祥子さん迎え、童謡コンサート	■ほんねインタビュー いまを話す
14	麻生フィルの編曲者 小野 高さん
	年代超え「楽しい演奏会」演出
◎サマーキャンプの参加者募集	◎ワイド版 はりきってます グループ紹介
15	世界のダンスを楽しむ
	辛フオーケダンス研究会(幸区)
◆ハッピージョイ 沖縄コンサート	歴史観を問い直す
16	韓国・朝鮮を知る会(宮前区)
	10
りんけんバンド 好評発売中!	●学習・文化情報 会員募集
	13
	◇ワープ講座の受講者募集/ミニニュース
	14
	●編集後記
	14

(小誌は再生紙を使用しています)

第8回 かわさき

新 人 音 楽 会

◇◇◇ 公開オーディション 参加者募集 ◇◇◇

～川崎市の若い音楽家の皆さん!新人音楽会オーディションに応募してみませんか～

と き 7月13日(土)《ピアノ・フルート・クラリネット》

14日(日)《声楽・バイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス》

ところ 川崎市教育文化会館大ホール(両日とも)

参加資格 川崎市に在住、在勤、または在学する15歳以上35歳未満の方

曲 目 自由(器楽10分前後、声楽5分前後)

費 用 無料(ただし、伴奏者の費用は自己負担)

申込方法 6月7日(金)までに下記へ電話でお申し込みください。

(財)川崎市生涯学習振興事業団 小杉分室イベント事務局

☎ 044-422-3932 (日曜休み)

★オーディションに合格された方は、来年1月19日(日)教育文化会館大ホールで開催される'97かわさきニューイヤーコンサートに出演していただきます。

主催 川崎市生涯学習振興事業団/川崎市/川崎市教育委員会

思いをともに

楽しかったね 2.5

〈3〉

参加者が七～十人に分かれてのテーブル懇談。進行役を務めた呼び掛け人と世話人のメモを基に、懇談を「再現」してみた。

「自由」に懇談する場ですが、一回の発言は一分程度にお願いします。最初に参加者が七～十人に分かれてのテーブル懇談。進行役を務めた呼び掛け人と世話人のメモを基に、懇談を「再現」してみた。

「このへんで、日ごろ感じていることをどうぞ。」
「多摩区は程々に自然が残っていますが、マンションが多くなり緑が少なくなっているのが気掛かり。」

「ごみを出さない、少なくする」思考が必要ですよ。
「ごみ問題は、身近な環境問題であると同時に地球環境を守る大事なことです。市民、行政、市議会とも消費的な感じね。」

一員としての意識が強まり、地域の友人も増えました。学費も安く有意義な学びの場を実感しています。
「私は市民館の趣味の講座を受講したのがきっかけで、いきいきとグループ活動をしています。生涯学習の参加の仕方は、さまざまです。」

感動を共有、体験話しあおう

「いまを話す」のゲストの五分間スピーチについての感想から入りたいと思いますが、いかがでしたか。

「それは麻生区も同じ。動植物が見えなくなるのは都市の宿命と思わないで、緑が人間同士、動植物と人間の共生の場との発想に立たないと……。」

「生涯学習やステージ・アップについては、いかがですか。」
「かわさき市民アカデミーに入会して、地域社会の一員としての意識が強まり、地域の友人も増えました。」


「ステージ・アップ」いまを話す」は、ライフワークを見いだせる内容。自分の体験から、生涯学習をする際のヒントになります。

「市民の小さな動きを伝え、それを広げる核となる」
「市民の小さな動きを伝える際のヒントになります。」

「高橋さんのお話も良かったけど、地球家族の会の千葉茂樹さんのお話で、市民の小さな善意が国際貢献につながる事が分かり、勇気づけられました。」

「お二人とも、短い時間の中で、きちつと整理して話されたのに驚きました。」

「身近なごみ問題がなぜ盛り上がらないのかしら。」
「本当にそうね。リサイクル、分別収集も大切ですが」



Stage up
5周年おめでとう
♪ 12月からお祝いの 気持ちをFAXします ♪
今年が、5周年という年は、今年中に、5周年記念コンサトをやりたい！
96. 2. 5 Paris 曾根 麻矢子
P.S. 相模大野のコンサトの時には、ありがたうございました。
Miyuki

いまを話す

ゲスト

麻生フィルの編曲者
小野 高 さん

vol.45



—麻生区に誕生した市民オーケストラも早いもので創立十三年。感想はいかがですか。

小野さん 麻生フィルは、麻生区在住の音楽好きの人を中心に発足したアマチュアリズムに徹したオーケストラで入団希望者に特別なオーディションは行いません。だから、メンバーの技量の差が創立以来の悩みといえは悩みです。いかに演奏レベルを引き上げるか、試行錯誤を繰り返しながら練習方法を工夫して、少しは上手になっただけかなという感じです。

—団員は何人いるのですか。

小野さん 九十人ほどです。フルートなどは希望者が多く、入団を待機していただいています。

—楽器編成や選曲のご苦労もあるでしょうか。

小野さん 選曲では、すごく議論をするんです。団内アンケートで人気のある順や団のレベルに合った作品を指揮者と相談して決めるのですが……(楽しそうに)。
—ポピュラーを手掛けるようになったきっかけは？

小野さん ふだんはクラシックばかりやっているので「遊びでポップスもやろう」と。十四、五人も集まればいい、と選んでいたら「面白いじゃないか」と四十人ほどのフル編成のメンバーがそろって。演奏会で初めてポップスを演奏したのは、一九九〇年の虹ヶ丘三丁目団地自治会主催のファミリーコンサートでした。

—その演奏プログラムは。

小野さん クラシックからポピュラーまで」と題して、サウンド・オブ・ミュージックのメドレーを演奏しました。すごく好評で、それ以来毎年、ポップスの曲を増やし、お子さんにも「大受け」で

クラシック〜ポピュラーまで
年代超え「楽しい演奏会」演出

麻生フィルハーモニー管弦楽団(代表・児井正臣さん)が発足して十三年。毎年六月、麻生市民館で開く麻生音楽祭の「ファミリーコンサート」今年(十六日(日)午後三時開演)は、クラシックからポピュラーまでの「本当に楽しい演奏会」。年代を超えた市民の心をつかんでいる。その仕掛け人は同団がポップスを演奏する際、編曲や指揮を担当している小野高さん。アマ・オーケストラの多くが、クラシックだけを演奏する中「演奏者も聴衆も共に楽しむ演奏会でなければ」とデイズニーの曲や映画音楽をオケ用に編曲して演奏。「子供たちにオケの良さが分かってもらえた。リクエストもどうぞ」と笑顔で話す。インタビューは、ピアノ教師の丸山博子さん。

子供に大受け！デイズニー曲 邪道？「オケ」がポツプス

す。「家族そろって楽しんだ」との反響もありました。

麻生フィルの演奏が、市民のみなさんに愛され浸透して。

小野さん ポピュラーを演奏することによって「オーケストラは楽しい」と感じる方が増えたと思います。僕は、子供たちに「オケ」に親しんでもらうには、クラシックを演奏する際、子供たちが好きなデイズニーの曲やアニメの曲、それに映画音楽なども演奏したいと思ったんです。

一般的に「オーケストラはクラシック」という思い込みがありますよね。ポピュラーを演奏す



ることに抵抗はなかったのですか。

小野さん 日本の演奏家にその傾向が強いですね。麻生フィルでも慣れるのに時間がかかりました。

「ポツプスは邪道」みたいな感じ？

小野さん ええ。「なに？それ」っていう感じ（うなずき笑う）。

ポピュラーを提案した時は、勇気がいったでしょ。

小野さん 演奏会のたびに喜ばれ手応えがあったことが、ポピュラーを演奏する確信になった気がします。昨年、西生田小で演奏したときは「校歌とNHKのアニメ主題歌をフルオーケストラで歌いたい」とのリクエストに応えました。「勇気一〇〇%」(アニメ忍たま乱太郎より)の編曲は、かなり大変でしたが、子供たちが体ごと喜んでくれて……。

この十数年間に麻生フィルを聴いた市民の感動があり、たくさんのお声援が生まれたようですが、

小野さん それはありますね。僕らがいくら頑張っても「面白かったよ、また聴きたいな」とのお客さまの声がなければ、団がこんなに大きくなり、長続きしなかったでしょうね（しみじみと）。

プロのオーケストラの編曲も大変でしょうが、アマ・オケの編曲のご苦労は違った意味であるのでしょうか。

小野さん そうですね。演奏レベルに合わせてやさしく書きつつ、演奏効果を上げるのが難しいですね。ポピュラーに慣れていないころは、大胆な編曲は無理でしたが、最近はジャズっぽいフィーリングで書け、楽しくなりましたね。

どのくらい練習しているのですか。

小野さん ふだんは月二回、日曜日の午後です。演奏会が近づくと毎週です。指揮者は、演奏会ご



小野 高 さん

おの・たかし=1961年、鹿児島県生まれ。大阪芸術大学楽理科を中退し83年に上京、音楽関係の事務所で編曲などの仕事に携わる。そのかたわら84年に麻生フィルに入団。ホルン奏者、サブ・インスペクター、編曲、練習時の指揮を担当。数年前からポピュラーをレパートリーに取り入れる。青葉幼稚園園歌、麻生小学校校歌、西生田小学校校歌をオーケストラ用に編曲した。団内結婚した妻は麻生フィルのバイオリン奏者。高津区在住。

とにいろいろな方にお願います。常任指揮者がいないので、トータルに演奏技術を見てももらえないデメリットもあるように思いますが。

音楽の尺度・解釈が指揮者によって違いますからね。

小野さん ええ。でも、麻生フィルは常任指揮者がいないことをメリットと考えています。

——ほーお。

小野さん 再演すると演奏の解釈の違いが体験でき、指揮者の個性を感じます。それによって、演奏パターンにバリエーションがつき、いろいろな演奏の要求に応え

各団員が演奏楽しむが基本 編曲はレベルと効果考え

4月に麻生文化センターでの定期演奏会は、指揮・三石精一、ヴァイオリン・木野雅之（手前左）チェロ・北本秀樹（同右隣）を迎え開いた



す（きつぱりと）。

——そこが市民オケの大切なところでですね。入団できる年齢は。

小野さん 楽器が弾けて練習場に通えれば、大学生以上で上は天井なしです（笑い）。今は六十代の人が一番上で二十代後半が多く、アマ・オケでは若い方かな。

——ところで、小野さんが入団したきっかけは。

小野さん 麻生フィルのメンバーでもあるジャズ編曲者の北川祐さんと仕事をしていた時、誘われたんです。入団を決めて第一回の演奏会を聴きに行きましたが、そのころはかなり……（笑い）。

——小野さんは入団以来、皆勤だそうですね。麻生フィルに、かり立てられる魅力って何でしょう。

小野さん 演奏の楽しさはもちろん、メンバーと会えるのが楽しいんですよ。その人たちと演奏できることが至上の喜びです。最近練習だけでなく、ウィークデーに会ったり、旅行に一緒に行ったりしています（にこやかに）。

——奥様もメンバーですか。

小野さん 僕たちは団内結婚なんです。団内結婚が十数組いるかな。その人たちと家族、親戚に近

い付き合いをしていますね。地方から川崎に来た人も多く、アットホームなものを求めているのかもしれないですね。

——心を開いて話せる人たちがいて、音楽でつながっている人たちがいいて……。

小野さん そうですね。どんなに仕事で忙しくても、やっぱり練習場に行きますから。同じ趣味仲間という以上の何かがあって、みんな休まず来ますから、楽しいでしょう。

——会社員の方が多いのですか。小野さん ほとんどがサラリーマンかOLで、主婦も多いですね。

——サラリーマンもリストラで厳しい。麻生フィルでストレス発散ということはありますか。

小野さん 言葉は悪いのですが、憂さ晴らしの部分、ありますよ。難曲を演奏する場合は、かえって負担になることも。良い方にマイルド・コントロールしないと続かないと思いますね（苦笑い）。

——それも小野さんの役目ですよ。神経をいませんか。

小野さん ストレスはありますが、プラス志向で考えるんです。たとえば、弱いパートをアレンジ

られるんです。一見、困難のようなことでも、演奏技術を上げることにつながっていると思います。

——積極的な考え方で、団が運営されているようですが、もっとも大切にしていることは何ですか。

小野さん オークストラ演奏を各人がいかに楽しむかです。それ

が、楽しい演奏活動につながるからです。グレードの高い演奏をすることと矛盾もありますが、演奏レベルを上げるだけなら、オーディションをしたり、音大出身の人

を入れたりすればいいわけですか。それでは「楽器を楽しみたい」と

いう市民の入る余地がなくなりま

するとき、どう生かそうかと。かつて、僕が書いたスコア(総譜)にブーイングが出て、ヘソを曲げて「そうかよ」みたいなこともあったんです(笑)。でも、冷静に考えてみると、その時の演奏レベルを考慮しなかった自分が浅はかだったことに気がきました。

——やっぱり、小野さんはアマ・オケを育てる適任者ですね。
小野さん 仕事でプロのミュージ



ジシャンを見てきたので、アマが演奏する良さを人一倍、感じているのかもしれない。プロはギャラをもらって、さっさと仕事をするかわり、高い完成度を求められミ

スは許されない。アマは自分なりの力を一〇〇%出せばいい。伸び伸びと演奏できる良さがあるんです。僕が麻生ファイルで長く続けられたのは、プロの現場を体験しアマの連帯感を実感できたからでしょうね。

——地域社会での市民オーケストラの在り方をどうお考えですか。
小野さん 難しく考えることは

ないと思うんです。僕らの生の演奏をよりたくさんの方が聴いて、楽しんでいただければいいと……。ですから、時間の許す限りいろんなところで演奏したい。とくに地域の方に楽しんでいただくため、みなさんが何を聴きたいのか知りたい。そのことが市民オーケストラの出発点ではないでしょうか。

——演奏する側が一方的に曲を決めるのではなく、聴く側のニーズや反響をもっと知りたいと。
小野さん まだ、アマチュアの音楽グループは一方通行が多く、

うちも最初はそうでした。定期演奏会は、勉強の成果を披露する機会だから、それでいいのかも。でも、お客様に楽しんでもらうには、演奏する側に余裕がないと。それがアマ・オケの課題です。

——地域に根差したアマチュア音楽集団だからこそ、自己陶醉、自己満足だけではないけないと。
小野さん 僕は「クラシックは

アート、ポップスはショー」と考えています。ポップスは、お客さんが楽しくなる選曲を心掛けます。実はクラシックでない曲は、アマチュアの演奏者には面白味が少ない。しかし、自分が楽しむだけでなく、エンターテイナーとして、人を楽しませる域まで達しないと。フルオーケストラでポップスを演奏するのは、クラシック演奏者には負担では……。

小野さん 私たちの演奏を聴か



丸山博子さん

れた方々が「これからの麻生ファイルは楽しみだ」と励まして下さいます。それが私たちの活力源です。
——今後の抱負をどうぞ。
小野さん レパートリーが広がり、オリジナル編曲のストックも増えました。最近是小人数の室内楽にも力を入れています。さまざまなジャンルの催しで演奏活動をしたいと思います。

——固定観念にとらわれない市民オーケストラ。応援する市民がさらに増えることでしよう。
小野さん OBをはじめ、多く

の方に支えられてきましたが、青葉幼稚園の皆さんには練習場を快く貸していただき感謝しています。最近では川崎信用金庫さんにバックアップしていただいています。

——この地域に望むことは。
小野さん 多目的ホールでのオ

ーケストラ演奏は厳しい。マールーやシヨスタコヴィツチの曲は、残響が飽和して響かないんですよ。「ホールは、大きな楽器」と考え、アコースティック(音響特性)を考慮したホールがほしいですね。

題字は高橋清・川崎市長

構成/野々川千恵子

文責/田中 園

プロにない伸びのび演奏 活力源は市民の励まし

はりきってます グループ紹介

仲間と楽しむ 学ぶ 活動する 住む住む。



ドレスとステップ 少女のときめき!

ダンスは、あの懐かしいダンスとは少し違う。片足のつま先で向きを変え、タッセル、ウィックタートンなど、クラシックバレエや社交ダンスの要素も取り入れた少し大人のフォークダンスだ。

会員は毎週金曜の午前、幸市民館体育室で、文字どおり胸躍らせながら、踊る楽しさを満喫する。ほとんどが手作りの衣装は、レースのブラウスにフワフワのロングスカート。それに花の刺しゅうのエプロンをつける。赤いバラのがいいかしら」とヘアバンドをす

ると少女のように可愛らしい。大きな鏡の前でぐるりと回り、パチコートのすがすがしさに花のように開き、会員の顔がほころぶ。美しい曲が流れると会員はフロアに滑り出る。メキシコの「ラ・ブルハ」。スカートの裾を高く持ち上げる。大きな鳥がはばたいているように見える。大空に悠然と円を描き、次々と翼を交差させる。やがてスカートはうねるよう

に波うち、大海原へと変化する。一転、リズムカルな曲が流れる。跳ねるようなステップで「ハッ!」とかけ声をかけ、足で床を鳴らす。頬は紅潮し、額に汗がにじむ。

指導は日本フォークダンス連盟公認指導員村石那子さん。「もつと肩を引いて」「ホラ逆回りでしょ」と注意がとぶ。ペロツと舌を出し「プレッシャーかけないで」と叱じる会員。緊張の空気が流れる。一人が「あーあ、わたし失敗のどめ!」とおどけ、ドツと笑い弾ける。会員相互の温かく優しい気配りが感じられる。

会は十二年前、幸市民館成人学校の修了者で発足。会員は簡単に思えたダンスが実は、奥が深く覚えるのも大変なことを実感した。最近、上田玉枝さん(53)が四級の指導者資格を取り、みんなでお年寄りに教える、楽しみながらのボランティアもしている。

小笠原とみ子さん(57)は「女は幾つになっても、きれいなドレスを着るとワクワクするの」と目を輝かす。四方田初枝さん(54)は「父が厳しく『踊りなんて』と考えていた私が、すっかり『はまって』しまつて」と自分の意外性を喜ぶ。

同代表宅は幸区鹿島田九六八。
☎(555)0425。

文 / 小誌・熊野史子
カメラ / 小誌・山本綾子

世界のダンスを楽しむ

幸フォークダンス研究会

中学生のころ、校庭いっばいに輪を作り、はにかみながら手とり合つて踊ったフォークダンス。踊るうちに恥ずかしさも忘れ夢中

川裕子代表(45)ら十八人のダ

幸フォークダンス研究会 長谷

はりきってます グループ紹介

歴史観を問う直前

——韓国・朝鮮を知る会 (宮前区)

人権が尊重される社会をめざそうと「韓国・朝鮮を知る会」佐藤恵子代表(41)ら十三人は、毎月一回、土曜の午後、宮前市民館で韓国・朝鮮の歴史についての学習会を地道に続けている。

学習会は「入門 朝鮮の歴史」(朝鮮史研究会編、三省堂)をベースに会員が項目を分担し、あらかじめ自宅で調べ、例会で独習の成果を発表する。

この日は「抗日闘争に根ざす建国理念」朝鮮人の血縁意識と家族観」の学習。担当の村上啓子さん(53)は、七冊の本を読みA4判十三枚の資料にまとめ解説した。日本には同国への差別・偏見が根強くあり、日本人と韓国・朝鮮人とは、歴史観が大きく異なることもあつて、率直な意見を出し合い、歴史を学ぶのではなく、「歴史から何を学ぶか」の姿勢で学習。同会は八年前に発足して以来、「原始時代の朝鮮と日本」から始

め、現在は一九〇〇年代に日本が韓国・朝鮮を軍事支配、太平洋戦争でアジア諸国民に多大な苦痛を与えた近代を学んでいる。

会員たちは、村上さんが作った資料にアンダーラインを引き、メモを取る。村上さんが一九二〇年十月、瑛春事件を口実に日本軍が満州に侵略。焼却家屋四千八百戸、虐殺二万八千人」と語気を強める。「すごい数ね」と中年女性。また「この年、洪蘭坡さんが朝鮮最初の芸術歌曲『鳳仙花』を作曲した」と、日本語訳のその詩を

真実を追求して
「偏見の根」絶て



紹介。渋谷に同じ名前のバーがあるんです。こういう詩だったんだ」と男性がいうと、部屋の雰囲気や和らぎ、日韓サッカー界の話題や放言し罷免された大臣への辛辣な皮肉も。戦争体験のない若い会員の質問に、中年会員が親切に答えていたのが印象的だった。

法月重雄さん(73)は「韓国は最も身近な国。でも日本人は真実の歴史を知らず、差別意識がなくならない」と嘆くように話す。

井上昭子さん(55)は「自由に学び合っています。韓国・朝鮮のことを知らなかった自分を発見できて良かった」とにつこり。

森本貴久博さん(70)は「過去に日本人が朝鮮民族にひどい仕打ちをした。日韓・アジア諸国との親善の基本は、アジアの歴史を正しく認識することだ」という。

戦後生まれの佐藤代表は「韓国人と話をして、歴史に無知だったため、相手を傷つけた経験があります。学習を重ね、恥づかしくない日本人になりたい」と語る。

同代表宅は、多摩区南生田一の二の七。☎(053)9581。

文 / 小誌・山本綾子
カメラ / 小誌・熊野史子

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生き生きと。

講座・講演

「ワープロ教室◆東芝科
学館」6月12日(水)13日
(木)の9時半から、入門
コース▽13時半から、基本
コース。一人一台のワープ
ロで指導。教材費千円。定
員は先着各10人。申し込み
は☎(549)2200の
同館。川崎駅からバス。

①マジックアラカルト
②社交ダンス入門③ヨーガ
入門④パステル画入門◆県
立高津青少年会館①は6
月5日〜7月10日の毎週水
曜19時から、全6回。基礎か
ら実演出来るまで②は6月
5日〜7月3日の毎週水曜
19時から、全5回。ブルー
ス、ジルバ、ワルツ③は6
月13日〜27日の毎週木曜18
時半から、全3回。リラッ
クスして元気に④は6月13
日〜7月11日の毎週木曜19
時から、全5回。初歩から
指導。いずれも対象は青年
定員は④10人、他は15人。

申し込みは☎(844)2
101の同館。

①夏の庭木管理②はな
しょうぶの鉢作り◆市緑化
センター①は6月28日②
は7月5日のいずれも金曜
13時半から。定員30人(抽
選)②のみ教材費600円。
申し込みは①6月20日(木)
②25日(火)までに往復は
がき(一人一枚)に講習会
名、住所、氏名、電話番号
を記し〒214多摩区宿河
原6の14の1、同センター
☎(911)2177。

「染色く藍の魅力◆玉川
大学」7月27日(土)11時
から▽10月19日(土)12時
00分(日)は宿泊、全3回。
生葉から染める▽大阪「カ
ネボウ美術館」▽京都「紺
久」で染色。講師は梶原新
三・同大学教授。受講料3
万円。教材費、交通費、宿
泊費は別。定員先着10人。
申し込みは6月6日(木)
10時から☎0427(39)
8895の同大継続学習セ
ンター。玉川学園前下車。

「生活に役立つ字を書く
◆登録ドレスメーカー学院」
6月20日(木)16時から。
年賀状、芳名帳の署名など
実用書から展覧会作品のポ
イントを実習で学ぶ。講師
は高木幸子・一東書道会理
事。受講料は千円。申し込
みは午前中に☎(911)
2221の同院。向ヶ丘遊
園駅下車。

「夏休み陶芸教室◆川崎
市民プラザ」7月23日(火)
10時と14時から。基礎から
学び小物を作る。対象は小
学3〜6年生。無料。定員
は各30人(抽選)。申し込み
は7月12日(金)必着で往
復はがきに住所、氏名、年
齢、電話番号、希望時間を
記し〒213高津区新作1
の19の1、同プラザ・陶芸
教室係☎(888)31
31。梶が谷駅下車。

デオ、スライドを見ながら
メイドインジャパン楽器の
末裔が担っている役割を紹
介▽14日(金)はバンコク
「海を渡った中国人」街づ
くりと暮らしぶり」と題し、
雑踏の街に漂うアヘンの香
りや、かつての華僑を探る
▽21日(金)は沖縄市。「コ
ザの街と音楽」と題し、リ
んけんバンドなどを聴きな
がら、米軍基地の影響で、
ロック、ポップスと沖縄的
要素が交じり合った独特の
音楽を紹介、変容しつつ生
きのびている音楽文化の根
強さを考える▽28日(金)
はミシシッピー川とニュー
ヨーク。ニューオリンズか
らシカゴ経由で、ジャズと
エスニック文化のかかわり
などを追う。いずれも19時
から。講師は同大学教授ら。
聴講料は一回700円。定員
50人。申し込みは往復はが
き(一人一枚)に同講座聴
講希望、希望日、住所、氏
名、年齢、電話番号、職業
を記し〒195町田市金井

町2160同大学総務課大
学開放係☎044(98
8)1433。鶴川駅前。
「公開対談「ドイツと日
本の美術」◆和光大学ばい
であホール」6月12日
(水)15時から。井口大介
・造形作家と針生一郎・和
光大名誉教授がスライドを
交えて対談。井口さんは絵
画の本質を問い直す先鋭な
画家で、今日の社会的現実
と絵画との関係関係を追求
無料。問い合わせは☎04
4(988)1433の同
大学開放係。鶴川駅前。

催し



「①わくわく実験教室②
ワープロで遊ぼう◆東芝科
学館」①は6月8日(土)
10時と13時から。「見えない
けどすごい/電波の世界」
と題し、実験を中心に解説。
定員は先着各250人②は
6月22日(土)9時半と13
時から。ゲーム、占いなど
おもしろいソフトが入って

学習・文化情報

参加したい催しがある

いるワープロで自由に楽しむ。対象は小学生。いずれも無料。申し込みは①のみ5日(水)までに☎(549)2200の同館。川崎駅からバス。

〔市民天体観望会◆川崎授産学園〕6月22日(土)19時から。月面、初夏の星座を観望。雨の時は天文童話、スライド。無料。小学生以下は要保護者。問い合わせは☎(954)5011の同園。新百合ヶ丘駅からバス。

〔①映画劇場くアダムスファミリー②七夕まつり③七ツジャズフェスティバル◆川崎市民プラザ〕①は6月29日(土)10時と14時から。字幕スーパ。定員



は先着各5百人②は7月6日(土)18時から。笹竹飾り▽折り紙▽写真▽アニメ映画「ムーミン」は王様だ「ミッキーマウスのゆかいな船長さん」③7月7日(日)12時から。プロ・アマビッグバンド15バンド。いずれも無料。問い合わせは☎(888)3131の同所。梶が谷駅下車。

〔たかつ遊友広場◆県立高津青少年会館〕6月8、22日の土曜9時から。クラフト▽ゲーム▽イラスト▽卓球。対象は小中高生。参加自由。問い合わせは☎(844)2101の同館。

〔はなしようぶ品種展◆市緑化センター〕6月19日(水)▽7月7日(日)9時半から。百品種を開花に応じて展示。問い合わせは☎(911)2177の同センター。

〔①生田緑地ミニ観察会②天体写真撮影会◆市青少年科学館〕①は6月16日(日)13時20分、同館集合。地質を調べる。筆記具、図鑑、ルーペ、双眼鏡持参。雨天決行②は7月28日(日)

19時から。大望遠鏡で月(月齢13日)を撮影。対象は小学5年以上。定員先着14人。一眼レフカメラポデター、フィルム、レリーズ持参。小学生は要保護者。雨、曇りは中止。いずれも無料。申し込みは②のみ6月23日(日)9時から☎(922)4731の同館。

〔市民天体観望会◆市青少年科学館〕6月15、22日、7月6日の土曜19時から。星雲、星団、月を観望。雨、曇りの時はプラネタリウムで星空の話。無料。小学生以下は要保護者。申し込み不要。問い合わせは☎(922)4731の同館。

ステージ

〔川崎市民交響楽団定期演奏会◆エポックなからは〕6月15日(土)18時半開演。プログラム「ヴァイオリン協奏曲二長調」▽シューマン

「交響曲第三番・ライン」。指揮は石川真也。ヴァイオリン独奏は鈴木理恵子。5百円。問い合わせは☎(522)6941の同団連絡

事務所。

〔ペンギンサロンコンサート◆靴ホール〕6月5日(水)19時開演。ワルツ、タンゴ、パソドブレ他ダンス音楽の世界。出演はヒュゴ・ゴールドンツヴァイグ(ピアノ)▽サロン・オーケストラ・オブ・ジャパン。全席自由3千円。問い合わせは☎(812)6090の同所▽溝ノ口駅下車。

〔語りLIVE◆ミニホール新宿Fu〕6月9日(日)14時半開演。出演は北川智繪▽大月光▽上月麻未ほか。演目は「モチモチの木」(作・斉藤隆介)▽「チリンの鈴」(作・やなせたかし)▽「シヨートシヨート」他。会費3千円。問い合わせは☎(711)8032の話芸写(主催)。会場はJR新宿駅東口下車。新宿区歌舞伎町2の45の5新宿永谷ビル一階。

〔高津・市民合唱団演奏会〕二人のシューベルト◆洗足学園前田ホール〕6月15日(土)15時開演。フランツ・シューベルト「マニフィカート」▽フェルディ

ナント・シューベルト「レクイエム」他。出演は川名佑一(指揮)▽希代智子(ピアノ)▽滝順子(オルガン)▽洗足学園大学オーケストラ有志ほか。全席自由千円。問い合わせは☎(777)2796の藤田さん。溝ノ口駅下車。

〔人形・仮面・手話によるムーブメントシアター「ドットテドットテドット」◆ソリッドシアター〕6月15日(土)14時、19時開演▽16日(日)14時開演。宮沢賢治の生誕百年を記念して制作された意欲作。出演は聴覚障害者を含めた人形劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」。全席自由で前売り3千円、当日3千5百円。定員は先着各250人。前売りは☎(222)8821の市文化財団。川崎駅西口から徒歩5分、ソリッドシアタービル(旧明治製菓跡)。

〔子ども能楽鑑賞教室◆川崎能楽堂〕7月20日(祝)13時から「分かりやすい能の解説とデモンストレーション」▽24日(水)「仕舞・

11

学習・文化情報

みたい絵画がある

ギャラリー

大鼓・小鼓の体験学習」26日(金)「仕舞太鼓・笛の体験学習」。両日とも10時、12時半、15時からで24、26日のどちらかを選択▽8月3日(土)13時から「能「小鍛冶」の鑑賞会」。対象は小中学生と保護者。受講料は3千5百円。教材費、鑑賞料は別。定員は百人(抽選)。申し込みは7月17日(水)までに往復はがきに住所、氏名、電話番号、学校名、受講経験者は受講回数、24と26日の希望日を記し〒210川崎区駅前本町12の1リパーク3階、市文化財団 ☎(222) 8821。

「中村正義の美術館」6月8日(土)〜7月28日(日)「中村正義『顔』展 Part 6」。作者が「心身解剖図」と名付けたモデルのない顔約40点を展示。写真と和紙・岩絵具。73年制作。入館料は一般5百円、学生3百円、小中学生2百円。 ☎(953) 4936 小田急線読売ランド前駅から



バス。 「市市民ミュージアム」6月16日(日)まで「アジアの民族造形」展。マレーシアの「子守用背負い台」など、衣食住、祈り、学び、芸能、遊びから生まれた芸術を展示▽16日(日)13時半と15時から「民族衣装ファッションショー」。サリィの着付けを実演、韓国・朝鮮、インドの婚礼衣装で結婚式を再現。観覧料は一般7百円、小中学生3百円。 ☎(754) 4500。

「ギャラリー幸」6月5日(水)まで「弥兎(たま)泉」個展。バラ、ピエロ、ネコのパステル画や油絵を展示

▽6月9日(日)〜11日(火)「京都絞栄会展」。絞り染めの着物の展示、即売職人の実演あり。 ☎(555) 8181 川崎駅西口下車。

「ギャラリー華沙里」6月11日(火)まで「二科会会員小作品展」。春川猛、古川益弘、中村セツ子ら神奈川在住7人の作品展▽13日(木)〜25日(火)「王凱水墨画展」。世界各国で高い評価を得ている麻生区在住の作家展▽27日(木)〜7月9日(火)「横尾文子展」。シルクスクリーンの版画展。 ☎(954) 2333 新百合ヶ丘駅下車。

「会館とどろき」6月5日(水)〜11日(火)「藤枝秀恵写仏展」。一筆の単純な描線で表現した一對の屏風画、曼陀羅、掛け軸を展示▽15日(土)〜28日(金)「教職員美術展」。小中高校のOB、現職の力作40点を展示。造形教育連合会主催。 ☎(733) 3333。

「ギャラリー花」。「ふれあいCOZY個展」出品者募集。同展は、ジャンルの制限なし。展示期間は1週間。参加費は会期中1人1万5千〜2万円。日時は出品者と相談。問い合わせ ☎(812) 6090の同所 溝ノ口駅下車。

「市教育文化会館」6月30日(日)〜7月7日(日)「かわさき市民アンデパンダン展」。無審査の日本画、洋画、版画、写真、書道を展示。無料。問い合わせ ☎(222) 8821の市文化財団。

「スナック喫茶琴」6月29日(土)まで、佐藤繁納「風景」福土信吉「中国雲南省の人々」の写真展。 ☎(544) 0507 鹿島

田駅下車。 「アートガーデンかわさき」6月18日(火)〜23日(日)「和紙ちぎり絵趣味の会展」。「若崎史尚、木下晋吾、杉本明広展」▽25日(火)〜30日(日)「川研第28回写真展」。「新日本美術展」▽7月2日(火)〜14日(日)「岡本太郎追悼展」。問い合わせ ☎(222) 8821 市文化財団。

スポーツ 「武道練習①女性剣道②なぎなた③剣道④柔道⑤合気道⑥少林寺拳法⑦空手道 ◆石川記念武道館」いずれも毎週①は火曜②は火、土曜③は火、木曜④は火、木曜⑤は火、土曜⑥は木、土曜⑦は土曜。時間は①が10時から②は火曜14時から、土曜15時から、他は18時から。いずれも有段者、高段者が実技指導。対象は小学生以上。費用は毎回学生と未成年者50円、成人の社会人は百円。申し込みは当日 ☎(544) 0493の同館へ直接。

学習・文化情報

楽しいスポーツがある

会員募集



①夏休み短期水泳教室
 ②社交ダンス特別講習会◆
 川崎市民プラザ ①は1期
 ・7月22日(月) 26日
 (金)▽2期・29日(月)
 ・8月2日(金)▽3期・
 5日(月) 9日(金)▽
 4期・26日(月) 30日
 (金)。いずれも時間は8
 ・9時。対象は5歳以上で
 ・2期は中学生まで。受講
 料は中学生以下5千円、高
 校生以上7千円。定員は先
 着で各期百人②は7月20日

●混声合唱団翠声会(横
 浜市港北区大曽根台9の16、
 荒井拓哉チーフマネージャ
 ー)来年の第20回記念演奏
 会にモーツアルト「レクイ
 エム」を演奏します。一緒
 に歌いませんか。柳田孝義
 「星の仔馬」にも挑戦しま
 す。練習は毎週土曜18時15
 分〜20時45分、川崎北労働
 センター。入会金500円、
 月会費3千500円。問い合
 わせは ☎03(3417)

(祝)13時から。映画「シ
 ャルウイダンス?」のステ
 ップを楽しく指導。対象は
 初級者以上。受講料は3千
 円。定員は男女各25人(抽
 選)。申し込みは①6月30日
 (日)10時から同プラザへ
 直接来場②は7月8日(月)
 必着で往復はがきに住所、
 氏名、年齢、電話番号を記
 し〒213高津区新作1の
 19の1同プラザ・同講習会
 係 ☎(888)3131。
 梶が谷駅下車。

7102の伊藤。

●新百合混声合唱団(麻
 生区千代ヶ丘7の15の5、
 酒井恒蔵代表)新しい合唱
 団です。音楽を作り上げる
 喜びを味わいませんか。富
 澤裕先生の指導でヘンデル
 「メサイア」、高田三郎「水
 のいのち」に取り組んでい
 ます。練習は月4回で日曜
 13時半から水曜19時から
 昭和音楽芸術学院。入会金
 千円、月会費3千円。問い
 合わせは ☎(988)40
 48の田中。

ミニニュース

気鋭の小説家が
 地元で初ライブ

麻生区百合丘在住の「小
 説すばる新人賞」受賞作家
 で音楽家のたつき・よしみ
 つさんの伝奇ミステリー
 「カムナの調合」読売新聞
 社の出版を記念した初ラ
 イブが4月上旬、新百合ヶ
 丘駅近くの喫茶「シノワ
 ーズ61」であった。

立ち見をふくめ70人のフ
 アンを前に、たつきさんは
 全曲自らのオリジナル曲を
 ジャズギタリストの吉原寛
 さんとギターデュオ。友人
 2人もサポートメンバーに
 加え演奏した。
 たつきメロディーは、ブ
 ルース、ボサ・ノバをベー
 スに彼の音を交え、既成の
 ジャズとはひと味違った自
 由な表現で作曲されていた。
 「ブルースという演歌
 の『長崎は今日も雨だった』
 のイメージがあるが、小説
 家の作ったブルースはこれ
 だから、小説家は嫌い」と

の軽妙なトークもあり、心
 和むライブだった。

たつき作品は、環境破壊
 やエイズなど難病がテーマ。
 ち密な構成とテンポのいい
 小説で、深刻なテーマにも
 かかわらず、暗い読後感に
 ならず、さわやかに人間愛
 を感じさせる(Y)。

破格の安さのパンツ
 「ひかりの家」バザー

初夏のようなゴールデン
 ウィーク初日から2日間、
 JR平間駅近くの民間福祉
 施設「ひかりの家」(古沢妙
 代表)で恒例のバザーがあ
 った。

開店前から地域の主婦た
 ちが詰め掛け、市価2千3
 百円の新品サンダルが7百
 円、6千9百円のブランド
 ・イージーパンツが千五百
 円など破格の安さ。肌着や
 日用品、雑貨類も飛びよう
 に売れた。
 同施設を支えるボランティア
 の人たちは、品物を袋
 に入れたり、釣り銭を手際
 よく手渡し活躍した。
 子ども服を紙袋いっぱい
 に買った主婦は「子どもは

さらに使いこなすワープロ講座

受講者募集

- 日 時——7月16日(火)~18日(木)の10~16時
- 会 場——市教育文化会館学習室(JR川崎駅から徒歩15分、バスあり)
- 対象/定員——市内在住・在勤・在学の基本操作をマスターしている方/15人(抽選)
- 受講料/使用機種——1万2千円。他に教材費 千500円/NEC PC9801DX-U
- ◆申し込み——6月21日(金)~28日(金)に ☎044(233)6250の川崎市生涯学習振興事業団川崎分室(月曜休み)

洋服が1年で小さくなるし、暑い季節には1日5回は着替えるの。こんなに買ってしまった7百円。助かります」と満足顔(Y)。

「麻生ファイル」と「響きあう言葉 室内楽」

4月下旬の日曜日、2つの演奏会が市内であった。

昼間、麻生文化センターでの「麻生ファイル定期演奏会」は、指揮・三石精一。ヴァイオリン・ニスト木野雅之、チェリスト北本秀樹のソリストと90人の団員で作られた美しい演奏。メイン曲はムソルグスキー作曲、ラヴェル編曲の組曲「展覧会の絵」で、千人の聴衆を音の展覧会に招き入れた。

一方、同夜、市民ミュージアムでは「響きあう言葉 室内楽」。松坂征一のバス・バリトンとロシア人の心情を原語で伝える魅惑的。10代の三宅亮典(フルート) 澤菜穂子(ヴァイオリン) 丸山朋文(チェロ) 中村真理(ピアノ)の演奏は華やかに旋律を奏でた(Y)。

編集後記

五月号「ほんねインタビュウ」いまを話す」のゲスト、長谷川和夫・聖マリアナ医科大学

学長の「ボケても大丈夫」の世の中を」は、かつてない反響でした▼「私は、母を三年も介護していますが、長谷川学長の『家族をあてにした介護、日本の福祉制度はいい加減にやめなくっちゃ』という言葉に救われた思いです▼『介護は嫁の務め』のような親類の態度に腹を立て、内心『おばあちゃん、早く逝つて』と思つていたんです」と電話の向こうは涙声▼そして「長谷川先生の『絶対老人を大切にする社会でないといかんわね』の発言に自分を恥じました」と▼もう一人の女性は「最近、公的介護保険の導入が報道されていますが、現在、公的な特別養護老人ホームや老人施設、痴呆性疾患施設が全然足りず、看護婦、ヘルパーも不足。介護保険料を取られ、

施設に入れない、介護する人もいない事態にならないのかしら。このことをきちんと説明してくれない」と不安を隠さない▼「厚生省は、長谷川先生の総合診療医づくりに見習つて看護婦・ヘルパーづくりに真剣に取り組んで。その人材確保のために給与の大幅アップ、労働条件の改善を」と話す▼わが国は不戦を誓つた経済大国だが、このほど安保再定義をして「極東の安全」から「日本の周辺諸国の安全」へ安全保障のスタンスを大きく変えようとしている▼不思議なのは、「周辺諸国」がどこまでを指すのか、合憲か違憲かの論議もなく、さつさと決めただことだ▼長谷川学長の話で「福祉先進国でない」事実を改めて確認したが、福祉大国への道筋のほうは、さつさとやらない▼国民一人あたり三百万円の借金を抱えるわが日本国の財政▼「人の世話をやくより、自分の蠅を追いなさい」と少年のころ、祖母に注意されたことを思い出した(T)。

川崎童謡の会3周年記念

うた・安田祥子 ピアノ・塚田佳男 ピアニスト・小原孝で贈る
こころの歌・童謡コンサート III

7月8日(月)午後2時開演(午後1時開場)

エポックなかはら (JR南武線武蔵中原駅前)

入場料(全席指定) 前売り2,500円 当日3,000円

- 内容 1部/日本の四季にこころを寄せて 小原孝のピアノ演奏
2部/安田祥子さんを迎えて あの歌・この歌・こころに残る歌……
みなさんといつしよに歌いましょう
- 申し込み はがきに住所、氏名、チケット枚数、会員の有無を記し
〒211 中原区下小田中3-3-26 CCK1-201、川崎童謡の会本部
- 問い合わせ ☎044(434)6417の同会事務局が ☎044(422)5178の吉井
- 主催・川崎童謡の会 ■後援・川崎市、川崎市教委、川崎市生涯学習振興事業団

ふれあいサマーキャンプの参加者募集

豊かな自然の中で体験学習

当事業団では今年も夏休み期間中に「ふれあいサマーキャンプ」を下記の通り実施します。小中学生の皆さんの参加をお待ちします。

「ふれあいサマーキャンプ」は、川崎の小中学生が都会と親元を離れ、豊かな自然に恵まれた農家や漁民の家にホームステイをしながら、その土地の伝統文化や産業などを直接

体験したり、その小中学生と交流をして、さまざまな新しい発見と思い出づくりのために行います。

5コースのまち・むらは川崎市と友好関係にあるところです。毎年、好評で定員を超えたときは抽選で参加者を決めます。ご了承下さい。

さき織り機の前で真剣な表情の川崎っ子。初体験！
(昨夏 東和町で)



とりたての魚で食事の準備
(昨夏 宮崎県海コース)



コース名	実施期間	対象・募集定員	内容と交通手段	参加費
北海道 中標津町	8月19日(月)～23日(金) 4泊5日	小学校5年生～ 中学校2年生 40人	ホームステイ、ログハウスキャンプ、酪農や農作業体験、地元小中学生と交流、自然とのふれあい体験、新発見の連続。往復飛行機。	小学生 4万4千円 中学生 6万円
岩手県 東和町	7月26日(金)～29日(月) 3泊4日	小学校5年生～ 6年生 80人	自然がいっぱいの町でホームステイをしながら、農作業体験や伝統工芸実習、地方の素朴な生活、人との出会いが魅力。往復新幹線。	2万6千円
長野県 富士見町	8月1日(木)～6日(火) 5泊6日	小学校5年生～ 中学校2年生 50人	ホームステイ、自然の家泊により、野外炊飯、オリエンテーリング、澄んだ夜空に輝く星の観察、心温まる交流が楽しい。往復貸し切りバス。	小・中学生 とも 2万2千円
宮崎県A (日向市・門川町・北浦町)	7月25日(木)～30日(火) 5泊6日	小学校5年生～ 中学校2年生 60人	漁師の家でのホームステイで、海の営みや海を利用した生活の知恵などを体験。海洋知識が得られるプログラムがいっぱい。往復フェリー。	小学生 3万円 中学生 3万7千円
宮崎県B (東郷町・南郷村・西郷村・北郷村・椎葉村・諸塚村)	7月25日(木)～30日(火) 5泊6日	小学校5年生～ 中学校2年生 80人	ゆったりした船旅とホームステイ、森林探検や川遊びなど地域の特徴を生かした中での交流。地場産業としての木工作を体験。往復フェリー。	小学生 2万8千円 中学生 3万5千円

- 6月1日(土)～18日(火)までに☎533-4461の当事業団青少年活動事業室▽☎952-5000の当事業団本部に電話で申し込む。定員を超えた場合は抽選。
- 当選者は北海道コース7月20日(土)、岩手県コース7月6日(土)、長野県コース7月20日(土)、宮崎県A・Bコース7月6日(土)いずれも午後2時からの事前説明会に参加のこと。

沖縄のリズムがメロディーが オリジナリティー溢れる音楽になって再現!!

好評発売中

りんけんバンド 1996「Di」

6月28日 金午後6時30分開演 川崎市教育文化会館大ホール



「Di」は沖縄方言で「さあ」
たとえば「でい いちや」は
「さあ いこう!」

- 曲 目 ありがとう、めでたいめでたい、ムニカ六星、波ぬ花 ほか
 - 入 場 料 S席 3,500円 A席 2,500円
 - チ ケ ッ ト 川崎市生涯学習振興事業団・同川崎分室・市教育文化会館・各市民館・
販 売 川崎音協・北野書店・チケットぴあ・チケットセゾン
 - 問い合わせ 川崎市生涯学習振興事業団小杉分室・文化イベント事務局 ☎ (422) 3932
- 主催 (財)川崎市生涯学習振興事業団/川崎市/川崎市教育委員会

川崎市・那覇市友好親善

●発行

(財)川崎市生涯学習振興事業団
電話 044(952)5000代

〒215 川崎市麻生区万福寺一の二の二、新百合21ビル
FAX 044(952)1350
編集人・田中 園

貯めるコツ、あります。

あなたのプランに、ピッタリの預金はどれですか?

期間が選べる手軽な定期預金。

スーパー定期/スーパー定期300

1年たてばお引き出しもOK。

ワイド定期 期日指定定期

自由に使えて有利にふやせる。

貯蓄預金10/30

半年ごとに新しい金利を適用。

変動金利定期預金

給料天引きで有利に計画貯蓄。

財形貯蓄 虹の預金

ふれ愛バンク
ろうきん



★お問い合わせ・ご相談は、お近くの神奈川県労働金庫<ろうきん>へどうぞ。

川崎支店 ☎ 044 (244) 8331

中原支店 ☎ 044 (733) 0161

川崎南支店 ☎ 044 (277) 8211

新百合丘支店 ☎ 044 (989) 1111